

●平成24年度（2012年度）

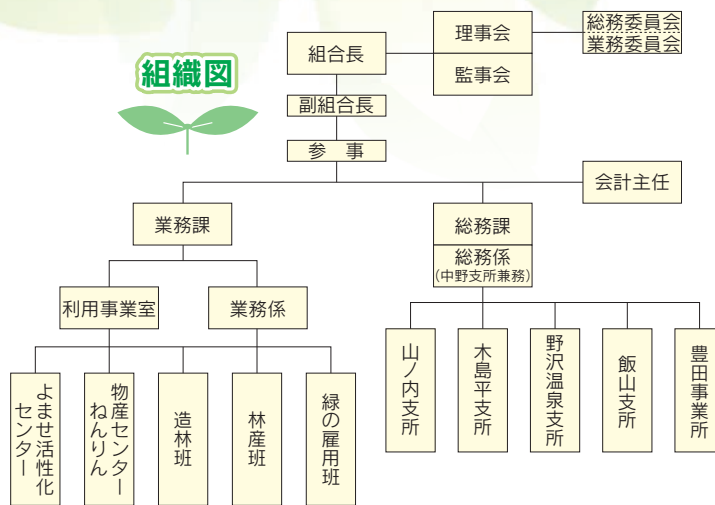
組合組織体制が変更

～林業再生プランと森林組合改革に対応するための組織改編～

業務課では業務係において、森林関係事業を専門に行うこととし、特に集約化を主業務とする担当を10名配置しました。

これにともない、特殊伐採などの利用事業や、冬期の除雪業務、木製品等の販売などを主業務とする利用事業室を設置しました。

また、作業班は全て業務課の下に配置し、支所は組合員関係業務と購買業務を主業務として、総務課の下に配置しました。



斑尾山荘に軽油地下タンクを設置



斑尾高原にガソリンスタンドがなくなってから、除雪車の燃料給油が課題となっており、10月の理事会で地下タンクの設置が決定されました。

工事、消防署の検査も終え、除雪事業に間に合うことができました。

燃料は大量購入となりますので、これまでより安価で購入でき、燃料価格が高騰する中、経費削減につながりました。

主な出来事

- 4月 組織体制を変更
- 4月 総代会
- 7月 役員視察研修（岩手県盛岡市）
- 8月 森林組合トップセミナー
- 9～10月 里山整備入門講座
- 11月 斑尾軽油地下タンク設置

■北信州森林組合

- 8月 平成28年の全国植樹祭開催県に長野県が内定（野沢温泉村）

■森林・林業関係

- 4月 森林経営計画制度がスタート
- 6月 ふるさとの森づくり県民の集い（第63回長野県植樹祭）



県植樹祭 開催

6月に野沢温泉村のオリンピックスポーツパークで県植樹祭が開催され、県下各地から1,400名もの参加がありました。

当管内での開催は、飯山市での開催以来8年ぶりとなりました。



ユキツバキとスギ、オオヤマザクラなど4,200本が植栽されました。

森林組合トップセミナーに参加

8月に農林中央金庫と全国森林組合連合会主催により、東京で森林組合トップセミナーが開催され当組合も参加しました。

森林再生基金事業で昨年行った「デジタル森林管理」について南都技師が事例発表を行いました。



高性能林業機械3台を導入



主な出来事

- 11月 池田茂中野市長、初当選
- 11月 J R飯山駅前に仁王門と仁王像
- 3月 富井俊雄野沢温泉村長（2選）
- 3月 信越9市町村広域観光エリア「信越自然郷」に

■地域



- 5月 東京スカイツリー開業
- 8月 ロンドン五輪で日本勢史上最多メダル（38個）
- 10月 オスプレイ沖繩に配備
- 12月 第46回衆院選で自公圧勝、政権奪還
- 12月 山中伸弥教授にノーベル医学生理学賞
- 12月 東京都知事に猪瀬直樹氏初当選

■国内